



3月15日(土) 13:00~18:30

無料
入退場自由
申込不要

会場 ヒロロ4階 弘前市民文化交流館ホール

13:00 開会の挨拶

13:10 地元の旬をみんなで安心・おいしく！
一人ひとりに合わせた
栄養・調理の工夫

社会福祉法人千年会 障害者支援施設 千年園
管理栄養士 前田 瑞歩 氏

14:15 「食べたいお口」と
「食べないお口」

訪問歯科クリニックこすもす
歯科医師 古枝 和也 氏

15:20 医療・在宅ケアにおける
食べる力を支える取り組み

つがる総合病院 亀山 香 氏
ケアサポートかがやき 佐藤 里美 氏
ケアパートナー弘前 成田 葉子 氏
みどりの風訪問看護ステーション 太田 緑 氏

17:00 ポジショニングで食べるよろこびを！
- 現場に活かす
POTT (ぽっと) プログラム -

POTTプロジェクト代表
日本赤十字広島看護大学名誉教授
迫田 綾子 氏
座長 かへるべ！津軽 代表 丹藤 淳

「食べる力を支える」施設・団体の取り組み紹介 (パネル展示)
商品紹介：栄養補助食品 (サンプルあり) POTTタオル・クッション など

主催 かへるべ！津軽 協力 弘前学院大学 ヒロガクインクルージョンネットワーク

後援 弘前市医師会, 弘前歯科医師会, 青森県看護協会, 青森県介護福祉士会

講演内容紹介

地元の旬をみんなで安心・おいしく！ 一人ひとりに合わせた栄養・調理の工夫

障害者支援施設 千年園 管理栄養士 前田 瑞歩 氏

千年園は体に障がいをお持ちの方が生活する施設です。管理栄養士として利用者の方々が、いきいきとその人らしい生活が送れるよう「食べる事」をサポートしています。

栄養面は勿論、一人ひとりに合わせた食形態なども考え、いつまでも食事を美味しく・楽しく食べていただきたいと思います。今回は、私たちの取り組みについて具体的にお話します。



「食べたいお口」と「食べないお口」

訪問歯科クリニックこすもす 歯科医師 古枝 和也 氏

口から食べる事は栄養補給だけではなく、人の生きる尊厳にも関わるものです。しかし、加齢や病気、障害など様々な要因で口から食べることが困難になることがあります。今回は訪問歯科の視点から、高齢者・障害者の方に焦点を当てて「食べたいお口」と「食べないお口」の違い、対応や予防方法などをお話します。



ポジショニングで食べるよろこびを！ - 現場に活かすPOTT（ぽっと）プログラム -

POTTプロジェクト代表/日本赤十字広島看護大学名誉教授 迫田 綾子 氏

POTT(ぽっと)とは、食事の際のポジショニング(姿勢調整)の技術を伝えるための教育プログラムです。姿勢を整えることで自力で食べる力が高まるため、好きなものをみんなで美味しく食べる喜びが得られます。

POTTプログラムは現在、全国で研修会が開催され、実践できる方が増えています。また、書籍だけではなく、雑誌にも取り上げられるなど、注目される機会も増えてきました。

今回、会場にベッドなどを配置して、実演も含めた講演を行います。

ぜひ、目の前でPOTTの実際をご覧ください、

知って、見て、学び合う機会としていただけましたら幸いです。



かへるべ! 津軽 とは

『食べること』で自分らしく生きる! 『食べること』から笑顔になれる!

かへるべ! 津軽は、津軽のめえものをこよなく愛する摂食・嚥下障害看護認定看護師が、食べることでみんながハッピーになることを目指して始めた活動です。

病気や年を重ねることにより、噛めない、飲み込みにくい、むせるなどで、食べるのが難しくなることがあります。食べ方や食べる環境を整えると食べやすくなります。このことを多くの方に知ってもらうために、ヒロロを拠点に講座や相談会を行ったり、依頼があれば青森県内どこへでも出向き、食べることを支える大切さを伝えています。

今回のフォーラムは、私たちの活動に協力してくださる方を講師にお招きし、『**一般の方にもわかりやすい**』、『**専門職には納得**』の企画を用意いたしました。

「食べたい」、「食べられない」、「食べない」を支える皆さんの力になる『たべがくフォーラム』に、ぜひご参加ください。

お問合せ先 kaherubetsugaru@gmail.com (代表 丹藤 淳)